

商工会報

とましこ

Mashiko
City of Ceramics & Industry

発行：益子町商工会
商工会員数：624人
(令和4年1月1日現在)

URL <https://mashiko-shokokai.com/> E-mail mashiko-net@shokokai-tochigi.or.jp



商工会長あいさつ

益子町商工会長
塚本 裕昭

新年あけましておめでとうございます。

令和4年の新春を迎え、謹んで新年のお喜び申し上げます。会員の皆様には、当会の諸事業に対しまして日頃より一方ならぬご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、昨年10月にはコロナ禍で1年延期となっておりました、商工会法施行60周年記念「商工会栃木県大会」並びに「栃木県商工会女性部連合会設立55周年記念大会」を開催することが出来ましたことに対し深く感謝申し上げます。

この大会では、「拓く商人！引継ぐ商人！」を今後5年間のスローガンに掲げ、支援事業の推進に邁進することを、全商工会役職員一同決意いたしました。

さて、昨年も新型コロナウイルス感染症が全世界に猛威を振るい、各国の経済・社会に甚大な影響を及ぼしあらゆる行動・思考等に変化をもたらしました。

国内においても、緊急事態宣言および蔓延防止等重点処置がたびたび発令され、外出抑制、休業要請、イベント中止等により個人消費が大きく落ち込み、また、昨年秋季からは原油高騰によりガソリン価格が値上がりする等、中小企業、小規模事業者にとっては大変厳しい1年となりました。

益子町においても、最大のイベントである春・秋の陶器市開催が2年連続で中止になるなど経済への打撃は著しい状況となりました。益子町商工会が、昨年会員の皆様に対して実施したアンケートによりすると、80%を超

える方々が「新型コロナウイルス感染症の影響あり」と回答しており、大変深刻な状況が浮き彫りとなりました。窯業、小売業、飲食業を中心にあらゆる業種に影響が出ておりました。

こうした中、当商工会は、コロナ禍における地元中小企業、小規模事業者を支援するため、伴走型支援を最重要項目として、資金繰り・給付金・支援金相談等に対応すると共に、国・県・町が講じた各種支援の周知や申請支援を全力でおこなって参りました。

また、地場産業である窯業の販路拡大支援として、東京ビックサイトで実施された展示商談会や陶芸メッセと道の駅ましこで開催された益子焼販売店を紹介するパネル展示等にも積極的にサポートさせて頂いていただきました。

「ましこの寺子屋」と称した経営分析・計画策定セミナー、事業再構築セミナー、IT化支援セミナー等各種セミナーを開催いたしました。

このようなさまざまな事業につきましては、昨年の反省点を踏まえ、皆様のご意見を拝聴しながら今年も進めていきたいと考えております。

本年は、昨年誕生した新政権が掲げる「成長と分配の好循環」実現に向け大規模な経済対策も予定されており、大幅な景気回復が期待されます。必ずや明るい未来が来ると信じ、希望を持って頑張っていきたいと思います。

益子町商工会は、中小企業・小規模事業者の発展と地域の活性化のため、今年も関係機関・行政と共に各種事業に役員員一丸となって取り組んで参ります。

結びに、会員の皆様にとって、輝きと飛躍に満ちた年となりますことを心よりご祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

IFFFT インテリアライフスタイル リビング2021 出展について

窯業部長 大塚 一弘

協力して行ければ幸いです。

有限会社かじ庄

代表取締役 渡邊 吉人

今回、2回目となる東京ビッグサイト開催のIFFFTインテリアライフスタイルリビングに出展しました。益子焼の販路開拓に繋げるため「つくり手の暮らし」をコンセプトに12事業所17名(作家)が参加し、3日間販売窓口を(有)かじ庄様にお願ひし、作り手数名も会場入りして企業へのアピールを行いました。

今年度、伴走型小規模事業者支援推進事業につきまして2019年IFFFTインテリアライフスタイルリビング出展に続き、販売窓口として弊社が請負・担当させて頂きました。

会場では合計30社出展しており、商工会で参加しているのは益子だけで、多くの企業から益子のブースに足を運んで頂き販路に繋がるための交渉も出来ました。もう既に少しですが注文が入ったと聞いており、期待が多いにあります。

5月から半年間、事務局はじめこの事業に参加協力して頂いた皆さんこの場をお借りしてお礼申し上げます。

今後、まだコロナが心配ですが、益子焼販路のため皆さんと

カー等数店舗よりの新規受注など多岐にわたります。

同時に新たなビジネススタイルとしての益子焼卸業務を主体とした、益子地内以外を商圏としたお取引様にも継続して日々市場開拓を目指し、今後の益子焼発展に繋げていきたいと思ひます。

星居社株式会社
代表取締役 高田 英明

私たちは、会場のブースデザインと製作を担当させて頂きました。

この展示では、益子で採れる素材である「土」を使い、会話やストーリーの「芽が出る」とイメージしました。

まず、益子町新福寺地区で採掘した「桜土」を使って陶器を置く台(土の塊)と壁面に土のスクリーンを作り、益子の作り手の製作風景や益子の里山風景を撮した映像作品を土壁の上に映し出しました。

大皿自体をスピーカーとして

益子の自然音を使った音楽を奏で、土の台に季節の植物を用いた生け込みが素敵に映えました。陶器を引き立たせるのはもちろん、展示台や壁面や映像、音、草花を通じ来場者が興味を持ち足を止め、会話が生まれることに協力できたことはとても嬉しいことです。

今後も、窯業、工業などのカテゴリーを越え、益子の皆様の笑顔を思い浮かべ、仕事ができたら幸せです。

商工会の担当者様、窯業部会の皆様、そしてこの事業にご協力いただいた皆様はこの場をお借りしてお礼申し上げます。

株式会社オフィスまじこのね
代表取締役 栗谷 昌克

2019年に続き2度目の出展となる今回のIFFFT。弊社はアイテムの出品及び、カタログの制作を担当させて頂きました。

見本市において出品・展示におけるテーマの絞り込みは重要なポイントです。

今回は実用陶器であることを全面に押し出し、料理を盛り付けたイメージ写真を多用しました。

今回は作家の仕事場、風景など、「作家の暮らし」にフォーカスしました。

益子は窯元が300〜400軒ほどあると言われ、多様性が強み、とよく言われます。ですが、「益子焼」としてのプロモーションにおいては、一貫性の無さが逆に足枷になるという事が起こります。

産地としての魅力を伝え、それをビジネスチャンスに結びつけていくためにはこの強みをどう生かしていくかが大きな課題です。IFFFTでは同じブースで切り口を変えながら2度展示を行ったことで様々な気付きを得られました。それをまた今後に生かしていきたいと思ひます。



商工会青年部

主張発表大会

栃木県大会優勝!!
関東ブロック大会出場

山崎 純

この主張発表大会に出させていただき改めて商売とは何かを考えるチャンスを得たきました。そして青年部のみんなとで商売とは何かを議論していると、商売の根本は（ありがとう）じゃないか、（感謝）じゃないか（信用）ではないかということに、改めて気づく事ができました。

今回の大会に出場することにより益子町商工会青年部のみんなにたくさん意見をもらい、商売の考え方や自分の行動指針や経営理念を聞いたことは、自分にとっての大きな財産になりました。
今後私はこの経験を活かし、頑張った仕事をしていきたいと思えます。
みなさまに笑ってありがとうと言われるような電気店を目指していきたいです。



うさちゃんクリーニング かましん益子店

オーナー：今井 麻紀

うさちゃんクリーニングは東日本を中心に588店舗を展開する日本最大級のクリーニングチェーンです。抗ウイルス・抗菌加工を無料で提供しています。安心してお預けください。マスク越しですが笑顔でお出迎えいたします。



〒321-4217 益子町益子2024
TEL▶0285-85-8521 FAX▶028-613-5563 (御幸本町工場)
定休日▶なし 営業時間▶9:30~20:00



新規会員企業紹介



フレッシュあい モガキ店

代表：廣田 茂

衣類長持ちの秘訣は早めのクリーニングです。
羽毛・羊毛・綿ふとんの丸洗いもおまかせください!!
毎月10日・20日・30日、毎週木曜日は、スタンプ2倍!



〒321-4104 益子町大沢125-1
TEL▶0285-72-5924 営業時間▶10:00~6:30
定休日▶毎週水曜日(但し10・20・30日に限り営業)

黄金の食卓 やまとこし

代表：菊地 弘之

今年(2021年)4月にオープン致しました。ベースは海鮮居酒屋になりますが、食事メニューも昼夜共定食スタイルで提供もしています。常に新しい企画やメニューを展開していこうと思っておりますので、何卒よろしく願いたします。



〒321-4106 益子町七井3886-18
TEL▶0285-81-3903 FAX▶0285-81-3905
定休日▶火曜日、日曜ディナー (ディナーは不定期)
営業時間▶11:00~14:30、17:00~22:00 (Loは各30分前)

薄田窯

代表：薄田 いと

城内坂から少し入った場所に工房があります。食器を中心に時計やライトなどの生活雑貨を製作しております。

<https://www.facebook.com/ito.susukida>
<https://instagram.com/ito137.3life>



〒321-4217 益子町益子646
TEL▶090-6921-4575 FAX▶0285-72-2157
E-mail ito.susukida@gmail.com 営業時間等▶要問合せ

あられHOUSE

代表：古谷 弘子

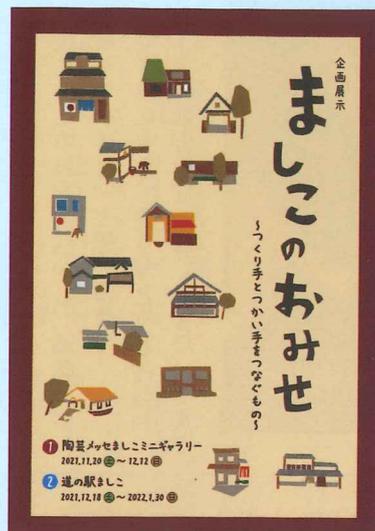
販売促進ツール制作・指導 (POP広告、広報印刷物) キットパスウインドーアート制作。トウジャReワークショップ開催。地域・店舗イベント企画提案運営など、地域と店舗の元気UPをサポートいたします。



〒321-4106 益子町七井160-3
TEL▶050-3618-7374
URL▶<http://ararehouse.jp>

令和3年度開催セミナー

8月4日	【補助金】 初めての人も安心！ 補助金まるわかりセミナー
10月5日	【経営分析】 ましこの寺子屋 その吉
10月25日	【生産性向上】 コロナ禍に対応した事業再構築・ 転換による生き残り策
10月26日	【経営計画策定】 ましこの寺子屋 その武
11月16日	【IT活用】 Google マイビジネスを使ってみよう！
11月24日	【BCP】 事業継続計画セミナー
12月7日	【制度改正】 インボイス(適格請求書)制度セミナー



企画展示

陶芸メッセ益子・ミニギャラリー 11/20~12/12
道の駅ましこ 12/18~2022.1/30

【参加店】

- Clay Studio 2795 ●Gallery MuYu
- うつわ、折々 ●えのきだ窯本店 ●ギャラリー日向
- 益子焼&カフェレストラン壺々炉 ●アトリエ桜野
- ジョニーズアートスタジオ ●とよだ民芸店
- 南窓窯(スペース南窓) ●陶芸の森 長谷川陶苑
- 益子焼そえや ●民芸店ましこ ●ヤマニ大塚



ましこの寺子屋

商工会青年部長 清水 史紀

今回青年部事業にて『事業力強化』セミナーとしてましこの寺子屋を開催しました。

講師を中小企業診断士の亀田泰志様にお願ひし、単発のセミナーでなく複数回実施し終了後、受講者へのフォローアップも行いました。

参加者は青年部員・町内事業者・新規事業創業者の方々にご参加いただきました。セミナーの主旨としましては自社の強

み・課題を今一度確認し、今後の事業計画を策定する事で経営目標・課題をより明確にすることでした。

日頃の業務において、自身の強みは認識しているが活かし方・魅力の情報発信の仕方が活用できていないなど現状の課題と向き合いながら解決方法を参加者全員で共有しました。

参加者からは改善策や経営計画策定まで落とし込むことが出来非常に有意義なセミナーだったと好評でした。今後も実践型のセミナーとして企画をしてまいります。

編集後記



益子町商工会の広報メンバーが新しくなり、最初の広報誌となります。昨年も残念ながらコロナの影響を大きく受けた一年となってしまいました。

今年は、コロナの大きい渦小さい渦も想定されますが、事業であったり、イベントであったり、普段の生活であったりと、コロナの経験値を生かし順応した、より前向きな事をみんなで取り組んでいければいいですね。

この広報誌も、町内の活発な事業や取り組みなど明るい情報に溢れた誌面になることを強く願います。

広報委員長 大塚 和美